

件名	第2回松崎地区駅前活性化協議会
日時	2018年7月23日(火)19:00～20:30
場所	総合相談センターどれみ
出席者 (敬称略)	協議会委員:谷口、本庄、川崎、立木、岸田、速水、北村、遠藤、藤原、 湯梨浜町役場:遠藤室長、嶋田、地域おこし協力隊:中河 まちづくり株式会社:川田、牧野 (委任状)澤、川本
決定事項 (合意事項)	
次回までの 調整事項	
配布資料	第2回松崎地区駅前活性化協議会レジュメ、旧Aコープ改修工事のお知らせ、「松崎駅前多世代地域交流拠点施設」愛称募集要項とチラシ、駅横観光案内所レイアウト、松崎駅前花いっぱい運動チラシ、旧Aコープ跡の活用アンケート結果について、松崎商店街再生事業のためのブランディング計画策定業務

1. 開会

2. 会長あいさつ

(会長) 暑い中、出来れば短時間で終わろうと思いますので、ご協力の方よろしく申し上げます。今日は議事が多いです。(1) 旧Aコープの進捗状況と愛称の募集について、役場の方からの要請で、こちらで検討します。(2) 旧Aコープ活用アンケート結果について、報告をいただきます。(3) 駅横観光案内所について、(4) 駅前環境整備について(5) 松崎商店街再生事業のためのブランディング計画について、など盛り沢山ですが、順次進めていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

2. 議事

(1) 旧Aコープの進捗状況・愛称募集について

(会長)では、早速ですが、事務局さんの方からよろしくお願いします。

(事務局)まず、資料1をご覧ください。旧Aコープ改修工事のお知らせという事で、こちらは6月末で、松崎、旭、中興寺の区長さんと、Aコープの近隣の班長さんにお持ちしたものです。代表区長さんと、中興寺の区長さんには放送をお願いしたところですが、7月5日から改修工事が始まりました。7月の最初の方はちょっとした準備とか、外側は何もなかったんですけど、今はもうバリケードなどが張られて、中の工事が進んでいる状況です。工事管理の方は昨年から引続きお願いしている設計会社さんに実施していただいているところです。工事の契約の期間は11月15日までになっておりますが、出来るだけ早く工事を終わっていただけるようにお願いしながら進めているところです。今回はほとんど中の工事ですが、一部出入り口の前にスロープを付け直したり、点字ブロックを追加したりという外工事があるのと、足湯の方がまだ管理組合から連絡がないので、そのままになっておりますが、管理組合から連絡があり次第、足湯の工事の方も検討したいと思います。簡単ですが、工事の進捗状況としてお知らせいたします。続きまして、次のページの資料2をご覧ください。「松崎駅前多世代地域交流拠点施設」愛称募集要項とチラシを付けております。要綱の方に記載があります、目的や、施設の概要などはごらんください。愛称の募集期間は、8月1日から8月27日までの約1か月と考えています。応募者は町民または、町内勤務者に限らせて頂こうと思います。

応募方法としましては、チラシの裏面についております、募集用紙に必要事項を記入していただくか、または、何も書いていない白い用紙に①番から⑧番の必要事項を記入して応募していただくという事で、応募は一人何点でも可能ですが、応募用紙1枚につき1作品とさせていただきます。応募用紙は役場支所、図書館、中央公民館、どれみの方に、置きたいと思っています。それを郵送、置いてある施設に持参していただく、電子メールで応募をしていただくという事で、予定しています。選考方法ですが、こちらに、活性化協議会の方にご協力いただけないかという事で、今日この話をさせていただきますが、一次選考と二次選考で選考していきますが、応募作品の中から5点だけ選定したいと思います。で、5点まで選定するところに活性化協議会で協議をお願いできないかと考えています。5点まで絞られた後に各施設で人気投票コーナーを設けて、人気投票で最優秀賞を決定したいと思います。皆さんのご了承があれば、次の協議会で、5点の選定をお願いしたいと考えています。賞については最優秀賞を1点、優秀賞を4点というところで、5点に絞られたところで、皆さんが入賞されるという形をとりたいと思います。入賞者については、オープンする施設でご利用いただける、商品引換券を贈呈したいと考えております。という事で2枚目にチラシを付けていますし、3枚目に旧Aコープ愛称募集及び施設オープンまでのスケジュールを載せています。少しタイトですが8月中に愛称募集をしまして、9月の初めに協議会で検討の上、5点まで絞らせていただいて、その後投票箱を設置して、10月の頭位には1案に決定して、看板の作成とかいろいろなものに名前を付けていく作業に入りたいと思い、このようなスケジュールにさせていただいております。まだ皆さんにご了解をいただけていないので、案という事で、ご相談させていただきます。よろしくお願いします。

(会長)ありがとうございます。では、資料1の旧Aコープ改修工事のお知らせについて、何か質問等ありますでしょうか。これについては最終的に、住民のみなさんへのレイアウトとか内容については、何か予定としてはありますか。何かのタイミングで、周知の予定は。

(事務局)町報の8月号に掲載の予定はしております。投票箱を公民館や図書館に置かせていただき、現場にチラシをおいて、自由に書いていただけるようにしたいなと思っています。

(会長)この図面みたいなのが、町報に載るという事ですか？

(事務局)図面までは町報に入らないので、ホームページとあとチラシを見ていただくという事になると思うのですが。

(会長)募集要項が町報に載るような形？

(事務局)町報には簡単にしか載らないので。

(会長)あとは、このチラシ・・・。

(事務局)そうですね。各部所に設置してありますとお知らせはするんですけど、なかなか詳しいところまで町報には書けなかったの。

(会長)工事の改修のお知らせと愛称募集要項について、あとは、質問なりご意見はありませんでしょうか。

(委員)足湯の許可が出たら、どこに作られる予定ですか？

(事務局)足湯の場所はまだ決まっていますが、以前からの話だと軒下の辺のどこかです。

(委員)軒下の辺どこかで、こちらですとしたら、誰が管理するですか。掃除したりとか・・・。そこが問題だと思うんです。

(事務局)Aコープ施設と一体の管理となります。

(委員)されるんですか。管理の方が大変なのを知っているの、誰がさせるのかなと思って。

(会長)今のは、ボランティアではないという事ですか。

(事務局)そうですね。

(委員)指定管理会社の方で運営するという事ですか。

(事務局)指定管理を受けるところが一緒に。

(委員)掃除はね、風呂掃除と一緒にね、そんなに・・・。

(委員)それは、知ってるんです、足湯だったら。だけど、大変なのを知ってるから、どうされるのかなと、生半可な事では出来ないから。誰がされるのかなと思ってお尋ねしているところです。

(会長)ところで、投票箱の設置場所は？たくさんの人に投票していただきたいので、今の所どこどこ予定してありますか。

(委員)その投票箱ですけど、投票箱っていうのは、8月27日までにどっかに、仮にどれみとかに置いておくという事か。

(事務局)はい。

(委員)それは、名前か何かを張り出して、公表すると・・・。

(事務局)愛称はご自分で考えた愛称を書いてもらって、投票してもらう。

(会長)応募と投票があるから。

(委員)応募して、投票とかどういうシステム？

(事務局)投票は5点に絞られたものを既において、その中で一番いいものに投票してもらうという事です。

(会長)その置き場はどこにしますかという事で

(事務局)置き場は、役場と支所が2つ、公民館が3つ、図書館も3つ、それからどれみで10か所に。

(会長)公的な場所に。

(事務局)公的な場所に置いてもらおうかと。

(会長)例えば、スーパーとか、そこまでは考えてない？

(事務局)そこまでは、考えてません。

(委員)投票というのはオープンですか？

(事務局)オープンです。

(委員)町民の皆さんにわかるようにね、この名前に今いくら投票されてるとか。

(事務局)それは、分かりません。

(会長)5つは出るんですね。

(事務局)5つはこの協議会で。

(委員)投票というけど、第一回目は応募でしょ？

(会長)応募です。だから今はそういう話で、応募は・・・。

(委員)一人一票でお願いしますとか決めとかないと。

(会長)その中のどれかに丸をするような紙を置いて、一人一回で。

(事務局)それは2次選考の話？

(会長)2次選考の話。投票は一人一回で。

(事務局)一人一票までと言っといたほうがいいですね。

(事務局)無記名だと無制限になりますね。

(会長)でも、無記名ですよ。

(事務局)そうですね、無記名です。

(委員)設置場所聞いたけど、ある程度金融機関とか、コンビニとか・・・。やっぱり人がたくさん使う所にあつた方が・・・。

(会長)公的な処以外で、協力できる場所があつたら、拡大をした方がいいのではという意見で。

(事務局)金融機関さんは協議会の委員さんでもあるので、ご相談をしてみようと思います。

(委員)コンビニさんは、同業者だから難しいかのしれない。

(事務局)ライバルですから、ライバルの店の宣伝は・・・。

(会長)金融機関さんで

(事務局)そうですね。

(会長)その関係で協議会の方で協力するという事で、よろしいでしょうか。そのタイミングとしては、スケジュール表の9月上旬で、10日ぐらいまで大丈夫ですか。

(事務局)はい。

(会長)では、次回の協議会は9月10日でお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。次回の協議会を。9月10日どれみという事でよろしいですね。では、19:00からお願いします。それと、PR方法は町報ですと、多分放送なんかもすると思いますが、ケーブルテレビという手もありますし。是非、幅広く、まあでも町限定ですからね。宣伝をね。新聞はちょっと無理だと思いますが、放送で、放送は防災？行政無線？どちらで？

(事務局)防災無線じゃない方で。

(会長)全戸告知で、是非土日によってください。平日じゃなしに、2回くらい。よろしくお願いします。防災無線、行政無線は何か決まりがあるんですか・

(事務局)そうですね、防災無線は緊急放送であるとかちょっと重要な案件でないと、なかなかね。

(会長)重要ですよ。で、よろしいでしょうか。あと住民への旧Aコープの関係の図面はもうでないんですね。

(事務局)出ないというのは？

(会長)PRとして、最終的に、決まった段階？

(事務局)まだ、町報でも今回ちょっとスペースがなかったの、もう一回、こういう状況で進んでいるような・・・。

(会長)旧Aコープの改修と先ほどの愛称募集の関係につきましては、よろしかったでしょうか。事務局の提案通り進めるという事で、日程も9月10日に一次選考の会を開催するという事でよろしかったでしょうか。公共機関だけでなく幅広く提案して出来る範囲で拡大して投票箱を設置していくと、それについてもPRしていただくと、このPRはどうやってしていくんですかね。投票箱の設置のPRは？今回の中に折り込むんですかね。

(事務局)投票依頼のPRは、時間がないので、置いてという形になるのではと思ってますけど。二次選考については、もう場所に投票箱を置いて、どんどんという形になるかなと思います。

(会長)これについても音声放送などでPRを。

(事務局)あとは、どれみに来られた方に、随時お願いするとかと言う形になると思います。

(会長)そうですね。商品のいいのを是非お願いします。

(委員)愛称募集の下の方の所にでも、投票期間など何月何日までしますみたいなのを記入したらどうか、ちょっと文字が多くて分かりづらいが・・・。

(事務局)愛称募集の中で、簡単な図が左上に記載してありますが、卓球スペースと書いてありますが、これは、卓球だけに限らず、多目的に使うようにと考えてますので、これだと卓球だけしかないような感じに見えるので、イベントなどが開けるように、または、地域の方が、行事の慰労会などで食事出来るように考えてますので、これだと卓球だけととられがちなので、多目的ホールと修正していただきたいと思います。

(事務局)そうすると相談室も、カラオケルームという表現でも・・・。

(事務局)カラオケルームと兼務みたいなものですが。

(事務局)利用者の方にはカラオケで魅力を発信したいので。

(事務局)カラオケルームも文言を入れていただきたいです。A3の工事の所でも右下が卓球スペースと右上が相談室になってますが、まあその辺はもう提出してしまった物ですが、ご理解をいただければと思います。

(委員)愛称の応募要項に愛称の意味とか愛称、愛称と羅列してあるが応募用紙を記入していただくには、ある程度省略した方がいいのでは？活字が多すぎて見られんようになるんじゃないかなあと。裏面の応募用紙をご記入くださいだけでいいのでは。

(事務局)応募用紙じゃなくても、応募が出来るようにという事で、応募用紙だけじゃなくて、真っ白い紙でも応募できるように、という事で。

(委員)ああ、そういうことですか。

(会長)よろしいでしょうか。という事でご協力をお願いしますという事で、決定したという事でありがとうございます。

(事務局)この応募用紙の職業とか学校名って必要なんですかね。

(事務局)ほんとですね。

(事務局)住所もひよっとしたら、どうですかね？

(事務局)住所はいります。

(事務局)当たった場合などにね。連絡しないといけないのでね。

(事務局)職業はいるのかなと。

(事務局)ただ、町内勤務または、町内在住・・・。

(事務局)それを確認するためですか、

(事務局)確かにいるかもしれませんね。

(会長)職業は？

(委員)要らんじゃないだろうか。住所と名前と年齢、性別ぐらいで。最近は個人情報の取扱いは難しいし。

(事務局)検討をお願いします。

(遠藤室用)年齢・性別もか。

(委員)年齢はでも・・・。

(会長)逆に住所は、町外の方は勤務先とかね。確かに細かすぎるかもですね。

(委員)職業はどうする？

(会長)無しで。

(事務局)無しで。

(会長)住所は、町外は勤務先。よろしいでしょうか。またご意見がありましたら、事務局さんの方に。

次にいきたいと思います。続きまして、旧Aコープ活用アンケート結果について、住民の関心も高いですから、これにつきまして、まちづくり会社の方から、報告をお願いします。

(事務局)それでは、アンケート結果についてご説明いたします。

・・・・・・資料により説明・・・・・・

(会長)はい、ありがとうございました。旧Aコープアンケート結果という事で・・・。ありがとうございました。皆さんの方からご意見とかご質問とかありましたら・・・。よろしいでしょうか。では次は、3番目の駅横観光案内所について、先般の検討の中で、駅横の観光案内所に焦点を当てまして、検討していこうという事でありましたので、ご案内のように皆様のご意見を準備して、参加くださいと要請させていただきましたが、現状について事務局さんの方から簡単に補足などありましたら、お願いします。

(事務局)資料3にレイアウトを付けています。今現在は観光パンフレットは置いてない状態で、ご厚意でいくつか新しい写真を張っていただいておりますが、基本的には張られたままの写真がそのまま、観光案内という看板はあるんですけど、中に入ってみると写真が貼ってあるくらいで、観光パ

ンフレットとかは置いてない状態です。産業振興課の方が担当課ですので、確認してみましたが、観光案内所として活用するという事でJRさんと契約を交わしておられるので、それ以外の用途に使用するのにはよろしくない、ただ、観光案内所として活用するために環境を整備するという事であれば、整備していただければありがたいという事でした。あと、鍵が今壊れている状態だという事ですけれど、もし環境整備をしていただけるという事であれば、担当課としては鍵の付け替えをして朝晩施錠が出来るといいなという事で、鍵の開け閉めをしてくださる方がいるのであれば、鍵の付け替えは担当課の方で、対応できるかもしれないと聞いています。という状況です。簡単ですが以上です。

(会長)はい。ありがとうございました。基本的には、観光案内所として、協議していると。管理は今の所産業振興課さんの方がされているという事ですね。現実には施錠も出来るけどオープンにしていると。

(事務局)鍵が壊れているので、オープンにせざるを得ない状況だという事でした。

(会長)それを踏まえて駅もありますけど、瑞風とあめつちの写真が貼ってあるという事で、皆さんの方で、何かアイデアがあると思いますが、何かありましたら。

(委員)アイデアと言うよりも観光案内所としての、という名前としての位置づけで機能しているかという事です。本来なら人がいて、何か情報提供したりとかするのがホントなんですけど、ただ、誰もいない、写真が貼ってあるだけ、ですよ、今の状態は。ほんとの観光案内所としての機能をしているかどうかという所をまず、あれではね・・・。

(会長)これは、昔は有人で、いらっしゃったんですよ、担当の方が案内所に。で、町が合併した時、湯梨浜町になった折に撤退されたのかな、と思いますけど。人を付けてまでは難しいんでしょうね。ただ1点参考ですけど、平日であれば、ウォーキング協会、みらいの関係と少し分かれた会になりますが、そこがウォーキング関係の業務をそこでやってもいいと、冷暖房が付いていませんから、多分出来ないと思いますけど、環境整備が出来れば、そこで室務してもいいなと週、3日4日程度という話がありました。

(事務局)環境整備が出来たらとは、してくれたらという意味？こちらがそこまでしたら、人をおいてもいいと？

(会長)ええ、そうです。あくまでも人件費無しで、ボランティアで、室務スペースをいただければ、と言う話でした。

(事務局)それは、電気代とかランニングコストも？

(会長)年間2万円くらいは払いますよと言う話はしてましたが・・・。その他何かありませんか。人を付けるのは難しいんですよ、今の状況では。

(事務局)今の話だと週3日くらいだという事ですよ。住民の方にお話を聞いたんですけど、無人なんです、人がいてくれるだけで、防犯の効果があるというような話も聞きました。

(会長)週3日でも？

(事務局)ええ、全くいないというのはやはり・・・。

(会長)ただ、役場として人を付けながら改修して、予算をつけるイメージがあるかどうかですね、その辺は、産業振興課の事は分からないですよ。

(事務局)そもそものご利用される方がどのくらいいらっしゃるのかって言うところもあるんですが、ほぼないのかなあというところでいくと、ちょっと人を付けてまでは難しいのかなと。

(会長)無人駅だしね。

(事務局)そうですね。

(委員)昔はね、列車からたくさん客が降りてきて、旅館からも何人も案内の旗とかね、支配人が案内するような状態であれば、案内もやりがいがあるし、昔は案内所として存在感、存在していたわけだ

けど、その辺がなんというか人が来ないから、案内所は必要ないとか、それはいちごっこで案内所があるから人が来るんじゃないかと、人が来るから案内所がいてとか、本来は。現在の状況では意味がない、でもこれによって観光客が増えるような機会が出来れば、という事ですよ、これ、案内所を使うという事は。何も言わずに観光客がそこら辺をずらずら、旅館の客も案内できるほど、おればいいんですけど。

(会長)写真を置いていただけてますが、何か思いが・・・。

(委員)人がおらんという事は、人が来ないという事。イコールですよ。さっきの週に2日でも3日でもいいから、誰かボランティアという形でいてくれば、ありがたいなあと思うけど。人が来んから何もせんという担当の産業振興課、他人事のように言われてますよね、自分の担当課であれば、もっと工夫があってもいいんじゃないかと思います、個人的には。完全にほったらかしでしょ。

(会長)まあ、今度梨団地も出来ますし、変化させるタイミングではあるかなと思います。

(委員)今、梨団地の話が出たけど、あれは目的はなんですか。

(事務局)目的は、当初は観光梨園を含めた梨の振興だったと思いましたけど、それが今状況が変わってきて、観光は難しいだろうという事で、梨農家を増やすとか栽培面積を増やす1つの手法で、またそこに入ってくる人の育成、梨農家の育成っていうのがあるかと思います。

(委員)じゃあ、観光梨園とか構想はもうないわけですね。

(事務局)無いとは言えませんが、当初はそれがあつたんですけど、今はそれが無くなりつつあると思います。

(会長)後継者育成であれば、後継者のターゲットは地元の人ですか？県外とか・・・。

(事務局)地元の人を募集しとったようですね。ほとんど決まっていると聞いてますけど。後継者というか、入植者ですね。

(委員)梨がとれるのは、何年先ですか。

(事務局)これからどうなるのか。植えても5年はかかりますからね。

(会長)山の中ではなくて、平地に作って、使える環境を改善してからやっていくという事ですか。

(委員)すると、汽車となんかと連動させないと。

(会長)委員さん何か、いいアイデアないですか。

(委員)日曜日の4時くらいに駅に行ったら、米子の方の社協の人が50人くらいいて、聞いてみたらウォーキングで来たと、結構ウォーキングする団体は列車でくるようだ。

(会長)ウォーキングの人が列車で？

(委員)列車出来て、列車で帰られる。で、私も街歩きした事があって、龍鳳閣に、それでその時荷物を預かってくれるところがなくて、燕趙園からコインロッカーを借りたことがある。今ウォーキングのステーションがあるけど、そういうコインロッカーを置いていてもいいんじゃないかと。あそこに行けばコインロッカーがあると。それと、今写真が貼ってあるけど、これはいいことだと思う。ただ、これをずっと一緒じゃなくて、三か月か四半期ごとに変えていくと、前回話の出た町の写真コンテストなんかに変えるとか、ずっと置いているからこれを変えていくと言ってみようかと思われる人もあるのでは。何々グループの作品とかいうととられてしまう可能性もあるけど、写真だったらそんなに問題ないのでは。写真を定期的に変えるというのはいいことじゃないかな。

(会長)分かりました。水明壮なんかを利用される方は駅を利用されると、駅に降りられるのは間違いないので、JRとの連携は重要ではないかと、1つのキーワードかなと思います。

(委員)無人駅になっただけでも徐々に廃れてきて、それでJRでもずっと手をかけなくなるから、当然こも徐々にお客さんが少なくなって、観光案内もあんまりなくなったし、どれみの方で観光案内をやられたらどうだろうか。却って、こっちの方に来てもらった方がいいんじゃないかと。今の状態じゃなんだろうかと見に行くだけの観光案内という場所ではないような気がします。

(会長)確かにそうですね。

(委員)難しいですね問題ですね、このままおいておくと、また、それこそ・・・でも、役場もここまで何も手つかずという事も1つの問題だと思います。私たちが商工会の時一生懸命いろいろやってみたけど、役場とJRの関係が、使いたい、使われんになっていたの、いろいろと規約があったみたいだったので。

(会長)はい。ありがとうございました。

(委員)皆さんの言われた通りだと思います。私自身が思うのは、駅前の案内所にどれみの方に誘導するような何かを展示して、どれみの方で観光案内やその他が出来るように、引き込むというか誘導できるような展示が出来ればと思います。

(会長)誘い込む方法として。写真か、ビデオとか。なにか、今の状態ではいけないので、誘い込む方法を。産業振興課としても何か観光案内所として、手を打ってほしいですし、さっき言った意見をもっと少し整理して、JRの連動とか、コインロッカー、ウォーキング、写真展示、もう少しアイデアを整理したいなと思います。

(事務局)もう少し一般的な観光の窓口といえば、車社会ですから、道の駅ですとか、あっちの方が観光案内に適してくるんでしょうけど、やはり駅前という事なので、JRさんの利用促進を含めての、JRに特化したお客様の案内所に持っていけたら、もう少し活用する方法が出来るんじゃないかと思うんですけど。ウォーキングの入口という事で、JRさんとコラボして、ウォーキング割引パスみたいな感じで、松崎駅に降りて、ウォーキングしたら料金が割引になりますよ的な何か、そういうのを切り口で、考えていったら・・・。

(会長)なるほど、非常に面白い、そんなアイデアを、ウォーキング、JR、でも人がつかないとですね、あそこに。

(事務局)そうですね、先ほど言われたウォーキング協会の週3回でも、何か実績を積み重ねていかないと。それとやっぱりトイレが汚いと使いづらいという・・・。

(委員)あのトイレは何とかならんかいな。

(事務局)そこをクリアしないとね・・・。

(会長)じゃあ、観光案内所の中に新しい斬新なトイレを作るとか。

(事務局)でも、JRさんの利用客が増えれば、JRさんもなんとかしようと・・・。

(委員)まずは、アクセスが悪いからね、この松崎駅に停まる列車のね、快速は停まらない、停まるのは普通列車のみ、以前は特急とか停まっていたのに、そういうのから省かれていって、まずそれもだめだし、まず松崎そのもの、当たり前だったものがなくなった、夜になれば、昔は人が歩いていたのに、今は、誰も歩いてない真っ暗だし、たしかにうちの会社も見てるわけですからそういうのをね、

(事務局)駅で言うと隼駅だとか若桜の方、恋山形とか、やはり何か特化したものが。私もウォーキングが藤津の方から歩いてくる2、30人の主婦の方とか、PRもしてますけどそういうのが、ちょこちょこありますから、ウォーキングをメインにやっていくのが一番早いように思います。

(委員)商工会にウォーキング・リゾートっていう関係で、毎年精力的にやるんですけど、それを何か活用できないか照会をかけてみる。

(事務局)私も元気ウォーキングの関係で。

(会長)ウォーキング協会の人が付く話も良いと思うし、それこそJR、ウォーキングを絡めてもう少し、検討しましょうか。

(事務局)そうですね。

(事務局)観光案内自体は、道の駅や山陰などよく回ってみますけど、パンフレット置いてあるだけで、ポスターが貼ってあったり、あとはそこにウォーキングを絡めていくのが一番・・・。

(事務局)JRの利用客に特化したことでないと、JRさんも本気にならないと思いますし。何かに特化し

た・・。

(会長)そうですね、考えましょう。写真を含めて、その辺のアイディアを皆さん次回に向けて、もう少し、JR、ウォーキングという事で、もう少し考えましょう。次に駅前の花いっぱい運動、この辺の関係について資料4について、ご提案をよろしくお願いします。

(事務局)資料4のチラシですがこれは、先日の軽トラ市の時に配布させていただいたチラシです。秋ごろに寄せ植え講座を出来ないかと言うところで、ご案内という形で、まだ、日にちもなにも決まっておきませんので、こういう運動が出来たらいいなという事でチラシを配らせていただきました。4月22日、5月27日の総合相談センターお試し住宅のオープン、軽トラ市の開催に向けて、協議会の方で、花のプランターをどれみ周辺に置いていただいて、利用者の方を出迎えていただけるような環境を整えていただいたんですけど、それを秋の植え替え時期の時に、寄せ植え講座を出来ないかと言うところで、日程などはまだ未定なんですけど、委員さんと相談しながら進めていきたいと思います。簡単ですが以上です。

(会長)ありがとうございます。講座の開催についてはどんな形に、思いは何かありますか。

(事務局)ちょっとそこも委員さんと相談しながら、進めていきたいと思います。

(会長)どれみと一緒にになって、松崎地区の人をPRして、講座を2回くらい開催してそこで作っていくとか、そんな形が出来そうに思います。現実的だと思いますけど。

(委員)軽トラ市の時にチラシを配った時にお話だけはさせていただきました、こういう風に花植えしますけど、ボックスをどこのお宅にもあまったものがあるはずだから、それを持ってきて公民館でしようと思うんですけどご協力お願いできますかと。あるあるある手伝ってあげると言われてね、皆さんが、そういう話具合に持っていったんです。

(会長)具体的な声掛け方法と、協議会とどれみの連携が一番良いなと思いますが。ここで講座をしながら、どうです、どれみと協議会が一緒になって、ここの場所を使つての事になると思いますが。その辺のやり方の協議を、委員さんに入ってもらって、事務局さんと調整して次回の協議会で提案するという形をお願いしたいんですけど、どうでしょうか。

(委員)9月10日に？

(会長)提案、提案を。私も考えてもいいし。

(事務局)松崎の中で、この家はいつも花をきれいに飾っているというような家はないんですか。そういうコンテストみたいな感じで。

(会長)そういう手もあります。ただ、広くPRすることが大事だと思いますけど。

(事務局)きれいにしとられるお宅が何件かあると、松崎にこられて、歩くのも楽しいと感じるようになってくると思いますし。

(事務局)ウォーキングも兼ねて。

(会長)じゃあ、そういうアイディアを一緒に入ってください。では、部会の方を、招集は誰がしてくれますか。いいですか、事務局さん。ではそこを検討して9月10日に提案していただくと。

(事務局)はい。

(会長)告知をどうするかですが、間に合いますよね。いう事でよろしくお願いします。面白い話ではないかと思いますが、花いっぱい運動。9月10日に会議でやろうと決まってからPRしても間に合いますね、十分？

(委員)この暑さだからなあと思って考えてみています。秋に植えても・・。

(会長)10月に植えても大丈夫？遅い？

(委員)大丈夫だと思いますよ。11月の旧Aコープのオープンに間に合えば、1か月くらいあればいいと思います。

(会長)例えば、9月10日に決めます。10月号の町報い折り込んで募集します。10月の10日～20日位

にやります。だったら出来ますね。

(委員)出来ると思いますよ。ただ、どのくらいの水加減でやられるかその家の管理次第です。

(会長)目標としてはこのオープンの時にある程度もつてくると、そういう事でよろしく願います。

最後にブランディングの関係につきまして、こちらについては、あまり準備してないんですけど、最初に、ブランディングの概要のおさらいを事務局さんの方から簡単に説明をお願いします。

(事務局)昨年29年度、協議会の方にも何度か来ていただいて、何度か話をさせていただいたんですが、住まい・まちづくりのブランディング計画が出来上がって、今お手元の方にお配りをしています。報告書の中身としては現況調査と今後どうやって進めていくかといところだと思うんですが、37ページからが、一応まとめと言うところで、提案をいただいている部分なんですけど、ちょっと中身については、また、予算をかけていろんな取り組みをしていくような内容の提案をいただいているんですけど、そこまでするのかどうかと言うところも含めて、今年度は検討を中止しようかなと、計画自体をもう一度業者さんの方をお願いして、新たにというような事はやめようかなと言うところで検討しています。ただ、協議会の方でこういう事は出来るんじゃないのとか、こういう事は協議会として提案出来るんじゃないのかっていう事があれば、ご提案いただければという事で計画の方をお配りさせていただいております。地域として出来る事って言うところで行くと、例えば24、25ページのあたりにロゴデザイン、松崎のあたりのデザインを何か統一的なものを考えたりですとか、街中全体をイベントで、軽トラ市ですとか三八市など今もうやっていますが、町全体でイベントをやっていくですとか、それから29ページに駅前をこんな風にしたらどうでしょうかというような写真に簡単な説明を付けて、提案をさせていただいております。例えば、暖簾やプランターだったり、それから竹燈籠を整備する、と言うような事は地域の人と一緒に検討して行けるかもしれない、と言うところです。それから、それ以外に13ページに防犯灯についての提案があります。すぐぐにどうのこうのという事はないんですが、これから松崎にある防犯灯の電球の色を統一していくとか、同じデザインの物に付け替えていくことで、統一的な景観を作り出していく事も可能ではないかというような事が書いてあります。そう言った事を踏まえて、何か協議会の方で、取組んでいくのかそれとも提案は提案として、今回このような報告書が出てきているんですが、それ以外にも、協議会として駅の案内所の事であったりとか、寄せ植えだったりとか、というような事に取組んでいくので、この報告は報告として、提案を受けるという事で終了ということでも、いいのかなと思いますが、その辺りも含めて皆さんで協議していただけたらと思います。以上です。

(会長)ありがとうございます。今事務局さんの方からご説明いただきましたが、ブランディング計画という事で役場の方で2回ほどご説明を受けましたけど、この回で、今年度の話ですけど、今年度ブランディングにどのように取組むかという事で、今お話があったように、重点的にピックアップしてやっていくのか、これはこれとして、今まで我々が検討してきたことを進めるのか、この辺についてのご意見をいただきたいと思います。報告で終わるのか、この中の物をもう少し重点的に検討していくかどうか、これを全体を役場としましては、この次の展開を今年度進めていかないという考え方ですので、そういうこともあって、ご意見をいただきたいと思います。いかがですか。非常に難しい話なんですけど。

(事務局)役場の方は、こうやっていろんなまち興しのきっかけづくりの提案という格好でブランディングを出しとられるけど、地元の人はどうなんでしょう？変化を求めているらっしゃるんでしょうかね？それとも今のままほっといてくれっていう感じなんでしょう？どうなんでしょう？特に商売人の方を中心に何か元気になる事をやっていきたいというのはあると思うんですよ。

(会長)今後の協議会の話にも通じると思うんですが、私の意見ですが、変化を求めているけど、協議会としてブランディングを全部検討していくようなパワーがあるかと言うと、もう既に3年目にきてますので、協議会をどうしていくかという事も一つありましてですね、このブランディング計画策

定業務の全体を、この中の重点志向であれば出来ると思うんですが、協議会の方で検討するには非常にパワーがいるなあという感じがしてます。

(委員)このブランディングの報告を見た時に、このAコープの事を絡めたブランディングなのかなと思っていたが、これは別ですね。

(会長)別ですね。

(委員)それが、非常に問題じゃないかなと思っている。一緒に考えてもらわないと意味がない。それで足湯はあっちの方でって、ここに作ろうという話をしているのに。

(会長)ただ、駅前の活性化協議会としては、全体としては位置づけが、第1弾を終えて、第2弾ですとかですね、そういう形になればいいのかなと。

(委員)関連性を持って考えてくれるのかなと思っていたから。内容的には暖簾の話は昔からある。まちの顔として、暖簾や街灯は、足下を照らす街灯とかはあるけど、なんかなあ。

(委員)いろいろと商工会関係でもあちこち視察に行ってみたりしましたが、なかなかこれといってすぐこれが実践できるわけでもないの。どこまでそれだけのエネルギーがあるかどうかってところです。ここが変われば、全体が変わるかなと思って楽しみにしていたのに、だんだん話が違ってきて、一個ずつっていう話になってきたから、あれって、考えが全然違うなと思いまして。

(委員)35ページのね、こんなのを試みたらいいかも、消火栓のカバーを梨にしてみる。出来ない事はないが。こんなのが一つのきっかけになるんじゃないかな。

(委員)松崎だけでなく、湯梨浜町全体で。

(会長)面白い。

(委員)どっかのメーカーに頼んで、東郷町から発注が来たら、この形にしてほしいと。

(委員)古くなったからね、消火栓も何も。

(会長)防災会の関係をやっている、いいなと今思いました。やはり重点志向で、全体として取り組んでいくには協議会として非常にパワーがあるので、この中でもう一度チェックしていただいて、重点志向で、松崎の辺でこんなことに取組んだらいいんじゃないかというものを出示してもらって、それを煮詰めて、次に展開していく、なかったら街灯の問題、そんなところで進めましょうか、重点志向で、いかがでしょうか。重点志向で、こんなことを取組んだらという具体的に次回持ってくる、それでいったらいいかなと思いますが、事務局さん。そういう重点志向で。

(事務局)はい。

(事務局)重点的にこれから取組むものを絞っていくという事ですか。

(会長)そうです、全体として、もう一回整理して検討するのは、非常にパワーがあると、ですから個人作業をしていただいて、それを出して行って、それをみんなでテーマに取組む、という事で。よろしいでしょうか。ではこれを見て、最低一つ二つ準備して、それを絞り込んで次に検討していく、そういうテーマの選定で、事務局さん、みなさんの総意です。では、次回の宿題ということで。

(事務局)はい、確認してみます。

(事務局)先ほど、会長さんがおっしゃった協議会の今後の方向性という事で。

(会長)それは、もう一回くらい検討しないといけない案件ですね。

(事務局)以前から住んでいらっしゃる地元の人もちろんいらっしゃいますし、近年いろんなお店とか移住された若い人もいらっしゃいますし・・・。

(会長)そういう協議をしないとイケませんが、次回に出来るかどうかちょっと検討しないと、ただ、私が思っているのは、5年間の任期は長い、私たちが最初の募集で5年間です、5年はさすがに長いなと思って、第1期を終わって更新して、新しい人をと、整理しないと・・・。

(委員)短いですよ、やっと足掛かりができたでしょ、ここから先本格的に動こうと思ったらやっぱり・・・。

(会長)リーダーが代わればいいですけどね、まあ、これは何らかの形で次の次くらいに論議したいと思

います。では、次回のオーダーは、愛称の関係と、プランターの関係と、花いっぱいときっきの重点志向と面白いテーマになりますので。次回9月10日の19:00からです、よろしくお願いします。では最後に副会長の方からご挨拶いただき終了したいと思います。

4. 閉会

(副会長)ご苦労様でした。目の前にAコープのオープンが見えてきました。この世の中は、人とモノと金があれば、うまい具合にまわっていくんですけど、このうち何かが欠けるとどうしてもつまづくというのが現状だと思います。無いところはよく分かっているんで、そのところは、みなさんでAコープの成功を導きたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。ありがとうございました。

次回開催：9月10日(月)19:00～ 場所：どれみ

以上